Introducing the New & Improved

2X Application Server XG

Version 11

拝啓

待望の 2X ApplicationServer XG のバージョン 11 が本日リリースされたことを発表申し上げます。 これは、2X ApplicationServer XG の最新版で、任意のデスクトップや Windows のアプリケーションを仮想化し、データセンターで集中管理し、更にユーザーはどこにいても任意のデバイスに即時公開することができます。

2X ApplicationServer XG version 11 は、サイト管理と役割ベース管理を含めた企業のコア事業向けの追加機能に焦点を当てています。これらの追加機能により拡張性が高まり、小規模ビジネスから複数の支社を持つ大規模ビジネスまでお客様のニーズに合ったシステムが作れます。役割ベース管理では、様々な役割を持つ複数の管理者がシステム内で同時に処理することができ、サイト管理では、複数の同時使用ユーザーが同じファーム内で作業することができます。また、2X は、クラウドインフラストラクチャ用の企業向けライセンスで、同時使用ユーザー毎でのソリューションを提供するという新ライセンス基準を設定しました。

柔軟な新価格設定により、お客様はユーザーベースのライセンスモデルを利用できるようになりました。企業はわかりやすい新ライセンス体系、ユーザーベースのライセンスになり仮想デスクトップとアプリケーション公開のサーバーを自由かつ迅速に拡張できます。

最新版バージョン 11 では、何が新しいのでしょうか?

2X ApplicationServer XG ver.11 新機能の紹介

- 1. **サイト管理**: 一つのファームを複数のサイトに分割できます。 それぞれのサイトは、ひとつの単一なロケーションのインフラストラクチャとなります。 すべてのサイトは同じ設定を共有していますが、それぞれ分離しています。 現在のサイトにアプリケーションやデスクトップが無い場合、ユーザーが既に別のサイトでセッションを実行している場合、または自分が居る場所に応じ、最寄りのサイトを選択できます。
- 2. 役割ベース管理: 複数の管理者が同時にファームの設定を変更できます。 システム 内で、異なる管理者が別々の役割と権限レベルを持つこともできます。 設定は、マスターサイトに保存され、マスターサイトの設定を他のサイトが引き継ぐことが可能です。ま

た、他のサイトが独立した設定を持つことも可能です。 誰がシステムに変更を加えたか、いつ行ったかのという監査もできます。 もし、二人のユーザーが同じ対象を編集しようとする場合、二人目のユーザーは対象がロックされていることを知ります。 ユーザーが対象を追加、編集または削除すると、その変更がすぐに 2 番目のコンソールに表示されます。 ユーザーがコンソールアプリケーションを起動すると、認証情報を入力する必要があります。

- **3. タスクメニュー**: アイテムが選択されるとタスクメニューがより効率的に動作します。 リスト内で右クリックすると、コンテキストメニューを使うことができます。 これで、情報容量が大きくなり、新しい動作をより簡単に追加することができます。
- **4. すべてのサイトで設定を複製**: コンソール全体を通して、標準的なボタンが使われており、すべてのサイトで同じ設定をコピーすることができます。
- **5.複数管理者への通知**:複数の管理者がシステムを管理することができますので、使用する設定に依りますが、複数のユーザーに同時通知を送ることが可能です。 通知の新しいタイプも導入されています。
- **6.2X Publishing Agent の起動時間**: システム設定が変更されると、Agent は無停止のまま即座に設定が反映され、有効な実際の設定がリフレッシュされるので、使用中のAgent には影響ありません。
- **7. コンソールページの再構築**: 役割ベース管理者の追加により、 管理者の役割のため の新カテゴリーが作成され、コンソールのページは、運用性の高いデザインに再構築されました。

敬具

Charlie Williams

Marketing Director

2X Software